

大学院

Graduate Schools

急速に変化する社会ニーズに即した、次世代の高度専門技術者や研究者の育成を目的とした大学院。優秀な指導者の下、最先端の知識と応用力を身に付け、世界をリードし社会に貢献する人材の育成を行っています。

経営学研究科

経営学・商学・会計学でわが国をリードする

経営学研究科は昭和28年(1953年)の創設以来、約半世紀にわたって理論と実践、批判と創造をキー・コンセプトとしてきました。優秀なスタッフと高い研究水準に裏付けされて自由かつ緻密な教育・研究活動を通して、わが国を先導する数多くの研究者を輩出しています。本研究科は研究者養成大学院として経営学・商学・会計学の分野において、わが国をリードする役割を担っているのです。

また、本研究科は研究者養成大学院としてだけでなく、高度専門職の職業人養成大学院としても実績を積んできています。

工学研究科

日本、世界のリーダーを目指して

近年、高度情報化社会の到来や地球環境問題への対応など科学技術の一層の発展が求められています。工学研究科では世界の先端技術研究の一翼を担い、次の時代をリードする若き、優れた高度専門技術者・研究者を育成するため、機械物理系専攻、電子情報系専攻、化学生物系専攻、都市系専攻の4つの専攻を設置しています。工学研究科は少人数教育と高い研究水準の下、多くの優れた技術者、研究者を社会に送り出しています。修了者は民間企業、研究機関、官公庁で活躍しています。

経済学研究科

グローバルに活躍するエコノミストを育てます

21世紀のグローバル経済では、進取の気性と現実感覚に富んだエコノミストが必要とされています。当研究科の前期博士課程は、修了後に実社会で活躍する人を育てる「修士専修コース」と、後期博士課程に進学する人のための「一般コース」を設けています。いずれのコースにおいても、世界経済の諸問題について総合的な視点から提言をなす「ジェネラル・エコノミスト」を養成します。後期博士課程では、各専門分野において創造的な知的貢献を行う「アドバンスト・エコノミスト」を育てます。前期・後期とも、社会人のためのコースを設けています。

医学研究科

大都市大阪の高度先進医療を目指して

近年、疾病構造の変化や高齢化社会への急速な移行など医学医療が対応を迫られている問題は多岐にわたっています。博士課程では、このような問題に対応するため、都市医学や老年医学、遺伝子治療など新しく発展してきた分野やがん専門医師養成のためのコースを設置しています。また、修士課程では、医学医療の裾野の拡大に対応するため、幅広い人材の養成を目的とした専攻を設置して昼夜開講制としています。医学研究科では、高度な専門知識を持つ医師や独創性に富む医学研究者、高度な知識技術を身に付けた医療従事者を養成しています。

法学研究科

法学・政治学の研究者を目指す、法曹を目指す

法学研究科は、前・後期博士課程と法科大学院(ロースクール)に分かれます。前者は研究者の養成に、後者は裁判官・検察官・弁護士という法律実務家の養成に力点を置いています。前・後期博士課程は、研究科構成員相互のインテシブな知的交流が可能な規模であり、高い研究水準を誇る教員集団による十分な指導の下、院生が存分に研究できる環境を整えています。法科大学院は、大阪市内に設置された唯一のロースクールとして、大都市ゆえに生ずるさまざまな法的問題に即応できる高度な法的能力を備えた法曹の養成を目指しています。

看護学研究科

変化する社会に対応できる看護実践者・教育者・研究者の育成

看護学研究科では、本学の看護教育の伝統である「変わらざる慈愛の光」とも継ぎついでる精神の下、看護学の学問体系を構築できる教育・研究者並びに看護の質の改善のために組織的な指導ができる実践者を育成し、地域および国際社会の健康と福祉の向上に貢献することを目指しています。前期博士課程(修士課程)と後期博士課程では、看護学の発展に向けて活躍できる人材の育成に努めています。

文学研究科

文化を知り社会を知り「人間学」の探求者となる

〈知〉の在り方が大きく変わろうとしている現在、人々の多様な関心と研究目的に応えるべく、文学研究科は流行する〈知〉に潜む不易の本質を見すえて、学問的〈知〉の組み換えに挑戦します。本研究科には、学部のコースを基礎とする3専攻14専修のほか、アジア都市文化学専攻が設置され、既存の学問の垣根を越えて、都市文化を複合的にとらえる新しい試みがなされています。開設以来、既に有為な人材を社会に輩出してきましたが、さらに今後は、国際交流や文化行政に関わる内外の研究・教育機関、官公庁への進出も期待されています。

生活科学研究科

質の高い生活の創造を目指す

現代社会は科学技術の発達や情報化の進展によって生活構造が多様化し激変しており、質の高い生活の創造に寄与できる人材の養成が求められています。生活科学研究科は、さまざまな生活問題を学際的、複合的に解明して解決することのできる、幅広い知識・能力と応用力をもった専門職業人と研究者の育成を目指しており、食・健康科学コース、居住環境学コース、総合福祉科学コース、臨床心理学コースの4つの履修コースを設置しています。修了者はそれぞれの分野に関わる民間企業、研究機関、官公庁で活躍しています。

理学研究科

科学の先端を担う

数物系、物質分子系、生物地球系の3専攻と数学研究所を擁する理学研究科は、全国で最も早く博士課程が設置された研究科の一つで、自然界の謎を解明するために最先端のテーマの研究を進め、優れた業績をあげてきました。

修士の研究能力は高く評価されており、最近の10年間でも約200名が博士号を取得し、その多くが大学や国立研究所など国の内外で活躍しています。また、民間企業等でも多くの修了生が活躍しています。「飛び級」制度や、修了年限を短縮して学位を取得できる制度、10月入学制度もあり、社会人入試、推薦入試などを通して、多様な人材を受け入れています。

都市経営研究科(修士課程) 創造都市研究科(博士(後期)課程)

都市の活性化を担う人材を養成する大学院

都市経営研究科(修士課程)は、都市の活性化を担う人材を養成するための大学院として、社会人でも仕事と両立できるようにカリキュラムを組んでいます。社会人向け一般選抜では社会人経験概ね3年以上の方、特別選抜では大卒者も受験できます。都市政策・地域経済、都市行政、都市ビジネス、医療・福祉イノベーション経営の4コースがあり、平日夜間2日と土曜昼間の通学で修了可能です。

創造都市研究科(博士(後期)課程)はやはり社会人向けの大学院の博士課程で、社会人でも仕事と両立できるようにカリキュラムを組んでいます。

概要・特色
多彩な学び
商学部
経済学部
法学部
文部
理学部
工学部
医学部
看護学部
生活学部
大学院
特色ある教育
都市経営研究科
教員研究
テラマ
キャンパス
ライブ
就職情報
入試選考
キャンパス
紹介
アクセス
マップ